

飛 翔

シルバー はまだ 26号

2008(平成20年)9月15日発行

編集発行

社団法人 浜田市シルバー人材センター
浜田市殿町83番地122

TEL 0855-23-4680 FAX 0855-23-6086



大名列保存会の挾箱修理

40年振りのリニューアル
大名列奴隊の挾み箱修繕

浜田大名列保存会、奴隊担当の浜田青年会議所から、創立50周年を機会に、長年使用している挾箱の修繕を依頼され、手芸同好会のメンバーによる作業が3月から始まりました。3色の飾り紐、純白の房の製作について、色々と協議を重ね、材料調達や、製作方法についてアイデアを出し合い、見事なものに仕上りました。

平素は月2回の例会で、小物やアクセサリーなどを作り、イベント等に参加して展示販売も行なっていますが、会員の力量、技術が認められ、このような作業にも積極的に取り組んでいこうと張り切っています。

19
年度
事業実績

第二十七・二十八回シルバー人材センター通常総会終了

一億三千五百七十万円に（前年比六%伸び）

— 20 年度事業実施計画・収支予算案を審議承認される —

新理事に渡部恵子氏選任・十四年振り事務費改訂五%から八%に

第二十七回通常総会概要

第二十七回通常総会は、三月二十八日午後、浜田公民館において、会員多数の出席のもと、議長

に長沢町、栗原宏治さんを選出し、平成二十年度の予算、事業計画が

審議されました。地域内の高齢化率は進み、経済環境は厳しさが続

き、行政においては福祉サービス

島根の各シルバー人材センターの現況調査等を行い、理事会に諮り協議されたものです。

受注先開拓のための情報収集、交換を役職員、会員こぞって積極的に活動することを申し合わせました。

第二十八回通常総会概要

第二十八回通常総会は、五月三十日浜田公民館において、十九年度決算、事業報告が審議されました。議長に黒川町の山形喜信さんを選出し、事務局から詳細に説明を行いました。事業実績については、シルバーの存在が市民各層

分野が益々重要になると同時に、財政改革を進める中、補助団体に対する補助金の見直しがなされ、それぞれの団体も自助努力を求められるようになりました。

当センターもこのような環境の中で改善策を検討してゆかなければなりません。まず第一歩として長年据えおかれていた 5% の事務費を 8% にアップ（一部公的受注先は二十一年度から）することとなりました。このことは、鳥取、



議長
山形喜信さん



議長
栗原宏治さん

に認められ、受注先の増減から、当初は五百万円減になるのではと予測していましたが、新規の発注先も増え好結果となりました。

研修会、講習会も会員の積極的な参加により行われ、事故発生も重篤なものも無く無事経過しました。役員構成については、市役所人事異動により、新しく市民福祉部長の渡部恵子さんが承認されました。出席会員からは、センター運営について建設的な意見、要望が出され、コミュニケーションとのれたセンターにしようという盛り上りがありました。



『元気でイキイキ生活するため』



浜田保健所

所長 谷口 栄作氏

元気でイキイキ生活するために

健康づくりは生活づくり
生活づくりは地域づくり

浜田保健所

所長 谷口 栄作

「健康って何?」おいしく食事が食べられる、よく眠れる、自分でやりたいことが出来る、病気にかかるっていない等個人によってそれぞれ認識は違っていますが、高齢になると身体的ないろいろの症状も出てきます。

特に脳血管疾患、心疾患に関しておこる脳梗塞や、高血圧症についての予防や、適正治療について、浜田管内での統計資料をOHPを使って、わかり易く説明をいたしました。医療体制については、建設中の「浜田医療センター」の地域医療支援について説明され、いつまでも元気で生活するための自己管理を心掛けましょうとのお話に出席会員も納得されるようでした。



社会保険労務士
新山 弘さん

年金特別便

〔年金問題〕



浜田警察署

署長 舟木 時雄氏

今春着任された舟木署長より、管内交通事情をもとに、交通安全全

のための注意点を具体例を上げながら、当意即妙、笑いを交えてのお話に場内の皆さんには、真剣に聞き入っていました。

- 運転中の集中度を高める。
- ルール・マナーの実行を。
- 思いやりの精神で

- シートベルトの着用等
- 歩行時の注意点

交差点、横断歩道での注意高齢期になつての思いこみが事故を誘発するなど具体的な事故例を上げて説明されました。

全国的な重篤事故による死亡例は毎年四十～五十名あり、半数が交通事故によるものです。幸いにも当センターでは大きな事故は起こつていませんが、就業途上では充分に気をつけたいものです。

つづいて年金問題についての対応について、社会保険労務士の新山弘氏より年金特別便の見方について解説していただき、疑問点があればどしどし相談していただきたいとの説明を受けました。

『転ばぬ先の交通安全』



新理事就任あいさつ



事 恵 子
理 部 渡

第二十八回通常総会において理事に選任されました浜田市市民福祉部長の渡部でございます。会員の皆様には平素より福祉環境行政の推進につきまして温かいご支援、ご協力を頂いておりますことに厚くお礼申し上げます。現在、浜田市の高齢化率は三十分を超えております。



看護学校学生との 懇談会

高齢者の健康管理について



浜田医療センター附属看護学校の二年生の実習として、高齢者の加齢に伴う身体的、精神的、社会的变化や、生活環境などについて学習したいとの依頼があり、去る六月中、八回に亘り懇談会を行いました。県内外から看護師を目指した若い学生さんとの意見交換の場は、センターとしても初めての試みでした。自己紹介にはじま

看護学生40名と シルバー会員延べ80名との 懇談会が開かれる!

七夕飾りは医療センターや、看護学校に飾り、短冊に書かれた学生さんの願いなどが、来院者の目を引きました。シルバーの活動も時には若い方々との接触をもつことも大切なことのように思います。年齢を感じさせない元気なシルバー会員に学生さんもある種の驚きを感じていたようです。

り、これまでの人生経験を交え、高齢者として、日々のような考え方で暮しているかなど、孫の年代の学生さんとの和やかな雰囲気で三時間みっちり議論されました。手芸同好会の大下会長から提案のあつた、コミュニケーションを図る為に、近づく七夕に向けて、折り紙をしたらどうかとのアイデアを受け、複雑な折りによる作品が沢山できました。この間教え教えられ意見交換へのスムーズな導入の時間となりました。会員の中には、過去の病気等の克服談や、現在の健康管理について、又世代間の生活ギャップ等、日頃考えていることを充分話されたことと思います。学生さんの真摯な学習態度にも感心させられました。

これから先、目標の看護師資格を取られ、現場での患者さんとのより良い関係をつくるための一助にもなれば幸いです。

一度きりの人生

野原町 清水 雅敏

シルバーに入会させていただき早や三年になります。お蔭様で、剪定、草刈、襖障子張りなど講習会に参加させていただき、いろいろな作業に就業しています。

妻に先立たれ三回忌をすませたばかりですが、「くにびき学園」に入学し二年目を迎えて、学園生活を楽しく緊張感をもつて過ごしています。今年は趣味の菊づくりで、大菊の「前垂れ型懸注」に取り組んでいます。学園も来年で卒業ですが、休まず出席したいと思っています。又学園で学んだ笑顔。それは仕事の上でも大切なことです。「笑顔に勝る化粧なし」をモットーに、事務局、会員の皆様との良いコミュニケーションを持ち乍ら仕事の時は仕事、遊びは遊びと割りきって人生前向きに生きて行きたいと思っています。

老年の限界に挑戦

下府町 佐々木敬子

シルバーの門をたたいて九年目。さまざまな仕事をさせていたしました。最初は手芸教室とグ



佐々木敬子



清水 雅敏



石原サチ子



岩町 翼

ンジしよう！

ラウンドゴルフに入部させていたしました。働くことは大好きなので仕事を選ばず何でもさせていただきましたが、経験不足もあります。多くの人に学ばせていたいです。多くの人には迷惑を掛けたこともあります。ただ仲間も増え遊びに仕事に最高の今日このごろです。

六月には浜田医療センター附属

の高看二年生の学生さんとの、高齢者の健康管理についての懇談会を四回行いました。七夕が近いことから折り紙をしながらいろいろ飾りを作りました。後半は孫のような年齢差の学生さんと、私達の経験や、健康管理、生活信条等について意見交換し、楽しい時間を過ごすことが出来ました。

七夕飾りは五本製作し、医療セ

ンターロビーや、看護学校に飾ら

話を聞き、この春四月に会員資格を得ました。六月から浜田市の移

私は三十八年間、学校図書教材会社に勤め、五年前に退職しました。今は世の中、不況の時代です。これといった技能、資格もない自分自身をみたとき今後の人生を考えると何かと不安な気持の中で日々ダラダラと過ごしていました。

ある日知人から人材センターの

動図書館車の運転の仕事を頂きました。小中学校、公民館を巡回して、図書の貸し出し業務を行なっています。山間部では少子高齢化、そして周辺の山地も荒れています。でも学校に行くと私達の車が来るのを楽しみにしてくれる児童がいます。そして明るく、さわやかな笑顔で図書を借りていく姿みると本当にうれしく、仕事が楽しくなってきます。今後はセンターの各種講習会に参加し、技能を習得し他の仕事にも積極的にチャレンジしていくこうと思っています。そして何ごともプラス志向で歩んでいく覚悟です。会員の皆様よろしくお願ひ致します。

*

移動図書館と 子供達の笑顔

長沢町 岩町 翼

子供達の笑顔

せていただき、好評でした。これからも皆さんの友情を糧として、楽しく過ごますよう願っています。

*

楽しかった 高看生との懇談会

熱田町 石原サチ子

六月に浜田医療センター附属高等看護学校二年生と高齢者の健康管理について懇談会が開かれました。久方振りに若い男女との意見交換の場に接し、大変楽しく過ごさせていただきました。丁度終了時のあと、七夕の季節でしたので、折り紙飾りをしながら、和気藹々有意義な意見交換をいたしました。若い人の考え方や、パワー

グラウンドゴルフ



大辻町
浜崎 孝



浜田市シルバー人材センター、グラウンド・ゴルフ同好会は、通称「シルバースター」として、長見邦尚会長のもとに、会員二十五名（平均年齢七十三・五才）で競

技しています。毎月の練習は、週二回（火・土曜日）行ない、最終土曜日には、月例会を開催し、和気あいあいの中にも、各々の練習成果を修めているところです。

また、浜田市G・G協会に加入し、大会に積極的に参加、上位入賞者を出す常連同好会として、一定の評価を得ています。

一方、賛同者を募り、益田市から出雲市・芸北町と各大会に参加し、活躍の輪を広げています。

一方、賛同者を募り、益田市から出雲市・芸北町と各大会に参加し、活躍の輪を広げています。後期高齢者に近い会員の集団ですが、適度の運動量の競技であり、ゲームは、自分の責任で対応でき、その上、参加者との友好関係もできる、誠に結構なスポーツクラブです。

多数の方々の加入をお待ちします。男女共に、大歓迎です。

カラオケ



長浜町
竹森 安正

平成十八年にカラオケ同好会に入会いたしました。月一回の練習日に皆さんの元気な歌を聞き和気藹々の二時間もアツという間に過



2006.11.15.
雲仙災害記念館（普賢岳）

ぎ満足して次の仕事に打ちこめる事を嬉しく有難く思っています。二年に一回の親睦旅行に参加した時のこと。朝五時三十分に出発し車内賑やかに最初は肥後民家村を訪れ歴史ある家屋敷に圧倒され、キリシタン殉教の地天草四郎メモリアルホール教会に立ち寄り、瞑想空間に癒されました。そして待望の天草下田温泉「望洋閣」にて最高の魚料理に舌鼓を打ちました。宴会では自慢の喉を披露し、宿の女中さんらと伴に大いに盛り上りました。

二日目は雲仙岳災害記念館で土

石流や火碎流で焼き尽くされた風景をみて我がことのように思えました。災害は忘れた頃にやってくると昔から言われていますが人ごとではありません。車内疲れもなく愉しく帰途につきましたが、お

世話役の方、運転手さんに心から感謝いたしました。歌うことの楽しさ、腹から声を出してストレス解消にもなります。会員の皆さんのが入会を心からお待ちしています。

旅



殿町
中本 朝子

生き甲斐の趣味に若さも甦り

平成十四年四月、センターの会員になり六年余が経ちました。

「旅」同好会は十年の歴史がありますが、私は会報「飛翔」での会員募集に魅かれ入会いたしました。「四国石鎚山バスハイク」の紅葉見物、「長崎ランタンフェスティバル」「NHK松江放送局」見学出演、最も感動した「島根原子力発電所」見学、最近は、七月二十七日の「津和野鷺舞神事」に参加いたしました。毎回計画して下さるへ

ーあなたも私も楽しもう

メリハリきかせてゆつくりとー

方に感謝の気持で一杯です。
発足時は二十数名の会員でした
が現在は半分になりました。

男性の方の入会も大歓迎です。

平成十六年より年に五、六回、
福祉バス利用の日帰りツアーも企
画されています。

ストレス解消、仕事の原動力に
是非一緒に出掛けましょう。



俳句

一湾にこだます汽笛風涼し

田中 静龍

振り返る一樹満開歓の花

領家 静子

万縁につつまれる過疎の村映ゆる

東條 俊信

太陽の色で染めたる水着かな

砂田 一

若者の汗の臭いやリュック置く

佐藤 竹子

海風に匂い仄や合歓の花

来須サエ子

朝仕事すませ昼寝の心地よし

長松美千子



パソコン同好会発足にあたつて

会長 福重照正

シルバー人材センターパソコン

同好会は四月五日 藤原理事長、

「シニアネットはまだ」の長尾会

長臨席のもと、丁度屋外では桜が
満開の時でした。



会報で募集した結果、二十七名
の会員参加がありました。

ピカピカの新入生も夫々パソコ
ンに若干でも触れている人、そう
でない人、様々ですが、この同好
会は発足したばかりでそ
の様子を報告できる段階
になつていません。

そこでこの同好会発足
の特性を述べて皆さんのが
賛同を得たいと思いま
す。

今、浜田の各地区で高
齢者のパソコン教室が立
ち上がつております。そ
の組織は高齢者の中で
「シニアネットはまだ」
と称し、シニアが元氣で
生き生きと社会参加を目
指して楽しく学習できる
パソコンのテキストをつ
くりお互いに教え育てる
講座をつくろう、そして
その講座が最高の仲間づ
くりでありたい。

こうした方針が仲間の
支持を受け今日の隆盛を
見ております。行政側の

県でも評価されノートパソコン十台を貸与によって応援されております。

作成した、シニア向けテキスト「びんコロ I C T テキスト」を見ますと素晴らしい事に執筆者として私共の会員仲間の草野富子、佐々木清子、宮崎正臣、吉高康夫各氏の名前が載っております。私もテキストは買っておりましたが、そこまで気がつきませんでした。

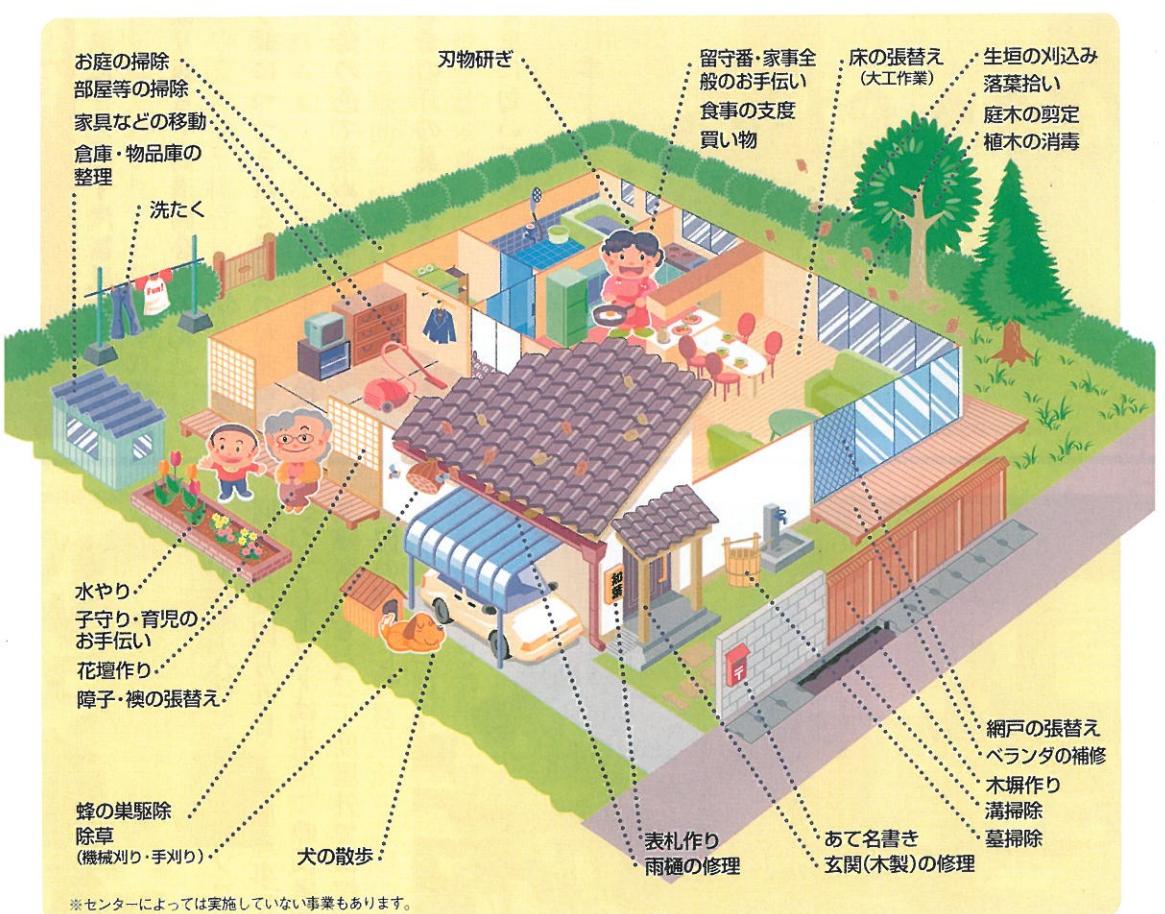
偶々、草野さんから県貸与のパソコンの運搬方法を解決すれば、このシルバーでも講座の開設が可能だということで委員会を構成し準備を進めたものであります。指導者は勿論、運搬方法も講座が整い順調に出発する事が出来て喜んでおります。

唯一一つの心配な点は、私共シニアが習つてもすぐ忘れるという優秀な「老人力」を持つておることですが、私共の同好会は、先を急がない・何度も繰り返して・あきらめずに・継続して前進する・こんなやり方をモットーとしたいものであります。

そしてこの学習を通じ、仲間づくりで楽しいものにしたいと思つております。

気のゆるみ 慣れと油断が事故のもと

※平成二十年度安全就業スローガン最優秀作品



*センターによっては実施していない事業もあります。

編集後記

ーあなたの特技を生かそうー
入会説明会を毎月二十日、午後一時三十分より、センター会議室にて行っています。
(土・日・祝の場合は翌日)
シルバー人材センターの概要、仕事の手順等について、ビデオ等を使って説明します。対象は浜田市民六十歳以上です。

近年にない雨の少ない猛暑続きの今夏も、ようやく秋めいた日になつてきました。幸いにも大きな事故も無く、一年で一番つらいシーズンを、それぞれ、会員の自己管理により乗りきることが出来ました。発行が少し遅れましたが、会員のひろばに投稿いただいた方々に感謝申し上げます。

読書、芸術の秋となります。夏の疲れを充分癒してください、ご活躍下さい。

八月一日よりセンター前の県有地を駐車場として借用させて頂くことになりました。会員の皆様、安心してご来所下さい。

会員募集!!